

断熱材メーカー×三協アルミ コラボ提案

いまこそ断熱上位等級で  
快適&健康住宅にチャレンジ！

# 断熱等性能等級別おすすめ製品仕様書

地域区分 1・2

**FUKUVI** 



三協アルミ

# 断熱上位等級の実践をサポートします！

2021年8月公開『住宅の省エネロードマップ』を受け  
住宅の高断熱化がいままでになく活発に！

2025年  
H28年基準義務化

2030年  
ZEH水準義務化

2050年  
ストック平均でZEH水準

2022年、住宅性能表示制度「温熱環境・エネルギー消費量に関する事」に上位等級が新設

※各等級の詳細は詳細情報ページに記載

	断熱等性能等級		一次エネルギー消費量等級
等級7	HEAT20 G3相当	2022.10	
等級6	HEAT20 G2相当	2022.10	H28年省エネ基準▲20%(BEI 0.8) 2022.4
等級5	ZEH基準相当	2022.4	H28年省エネ基準▲10%(BEI 0.9)
等級4	H28年省エネ基準相当		H28年省エネ基準相当(BEI 1.0)

上位等級の実践には『窓』と『断熱材』選びが大切！

断熱材メーカーと三協アルミが共同で上位等級クリア仕様をご提案！



# 地域区分 1・2

## おすすめ製品仕様一覧 (非防火)



断熱等性能等級	基準値 U <sub>A</sub>	断熱部位	製品名	断熱材/開口部 種類	断熱性能 断熱材   熱伝導率 / 厚み サッシ   熱貫流率	窓のご提案
等級6	0.28	屋根(充填) 屋根(付加)	フェノバボード フェノバボード遮熱	フェノールフォーム フェノールフォーム	λ 0.019 / 90mm λ 0.019 / 90mm	 <p><b>アルペンII</b> LowEトリプルガラス</p>
		外壁(充填) 外壁(付加)	(高性能GW24K) フェノバボード	高性能GW24K フェノールフォーム	λ 0.035 / 105mm λ 0.019 / 60mm	
		床	フェノバボード	フェノールフォーム	λ 0.019 / 90mm	
		窓	トリプルアルペンIIx	樹脂サッシ LowEトリプルガラス	U 0.94 / 引出し U 1.42 / 引違い	
		玄関ドア	プロノーバ		U 1.75	
等級5 外壁に 付加断熱 あり	0.40	屋根(充填)	フェノバボード遮熱	フェノールフォーム	λ 0.019 / 90mm	 <p><b>アルペンII</b> LowE複層 アルゴンガス層16mm</p>
		外壁(充填) 外壁(付加)	(高性能GW24K) フェノバボード	高性能GW24K フェノールフォーム	λ 0.035 / 105mm λ 0.019 / 30mm	
		床	フェノバボード	フェノールフォーム	λ 0.019 / 90mm	
		窓	アルペンII s	樹脂サッシ LowE複層ガラス	U 1.40 / 引出し U 1.68 / 引違い	
		玄関ドア	ファノーバK2仕様		U 2.33	
等級5 外壁に 付加断熱 なし	0.40	屋根(充填) 屋根(付加)	フェノバボード フェノバボード遮熱	フェノールフォーム フェノールフォーム	λ 0.019 / 90mm λ 0.019 / 45mm	 <p><b>アルペンII</b> LowEトリプルガラス</p>
		外壁(充填)	(高性能GW24K)	高性能GW24K	λ 0.035 / 105mm	
		床	フェノバボード	フェノールフォーム	λ 0.019 / 90mm	
		窓	トリプルアルペンIIx	樹脂サッシ LowEトリプルガラス	U 0.94 / 引出し U 1.42 / 引違い	
		玄関ドア	ファノーバK2仕様		U 2.33	

・玄関基礎、浴室基礎：等級5はフェノバボード50mm(立ち上がり) 等級6は60mm(立ち上がり)



地域区分 1・2



断熱等性能等級 5 (非防火) ①

FUKUVI



三協アルミ

### おすすめ製品のご紹介

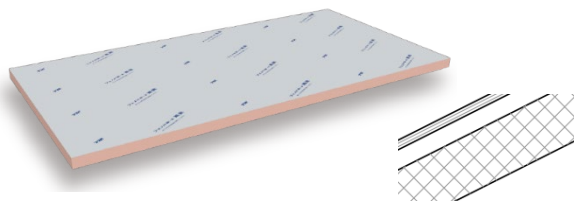
＼詳細は担当営業までお問い合わせ下さい＼

#### フェノバボード遮熱

屋根

(フェノールフォーム)

屋根用遮熱断熱材



λ0.019

90mm

#### (高性能グラスウール 24K)

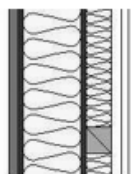
外壁

+

#### フェノバボード

(フェノールフォーム)

薄くても高性能。  
施工性と納まりに優れる。



充填 λ0.035

105mm

付加 λ0.019

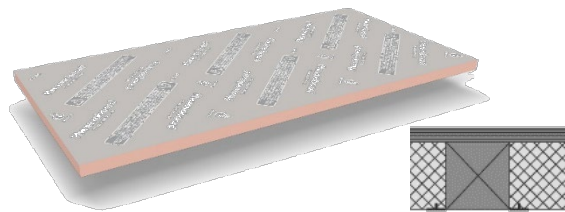
30mm

#### フェノバボード

床

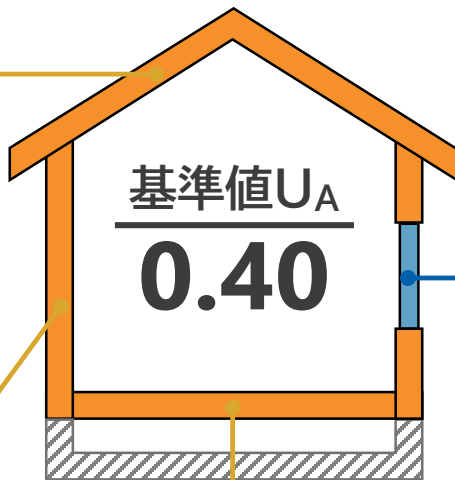
(フェノールフォーム)

最高クラスの断熱性能



λ0.019

90mm



基準値U<sub>A</sub>

0.40

## アルペンII

アルペンIIs・トリプルアルペンIIx

(樹脂サッシ)

窓

4つの強さで暮らしを守る樹脂サッシ



U 1.40 / 引出し  
U 1.68 / 引違い  
(Ug1.2以下)

LowE  
複層ガラス

アルゴンガス層  
16mm

・推奨仕様はモデル住宅において基準値を満たすことを確認していますが、実際の性能を保証するものではありませんのでご注意ください。



地域区分 1・2



断熱等性能等級 5 (非防火) ②

FUKUVI



三協アルミ

### おすすめ製品のご紹介

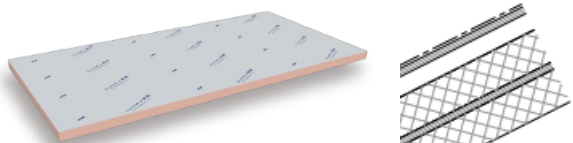
＼詳細は担当営業までお問い合わせ下さい＼

#### フェノバボード遮熱

屋根

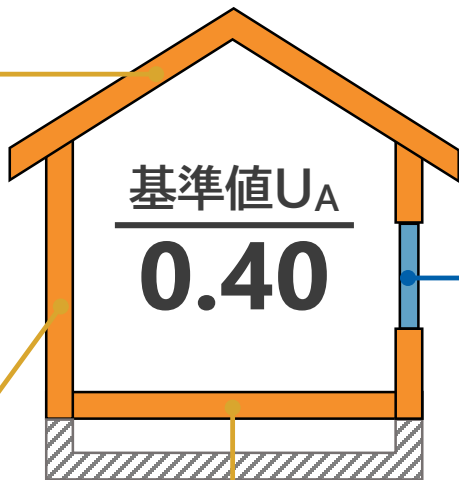
(フェノールフォーム)

屋根用遮熱断熱材



充填 λ0.019 90mm

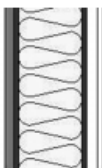
付加 λ0.019 45mm



基準値U<sub>A</sub>  
0.40

外壁

(高性能グラスウール 24K)



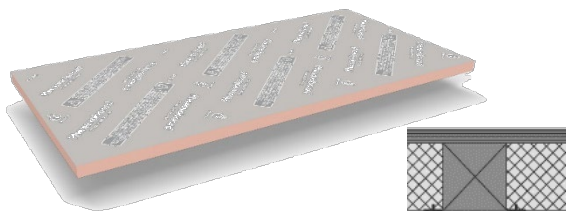
λ0.035 105mm

#### フェノバボード

床

(フェノールフォーム)

最高クラスの断熱性能



λ0.019 90mm

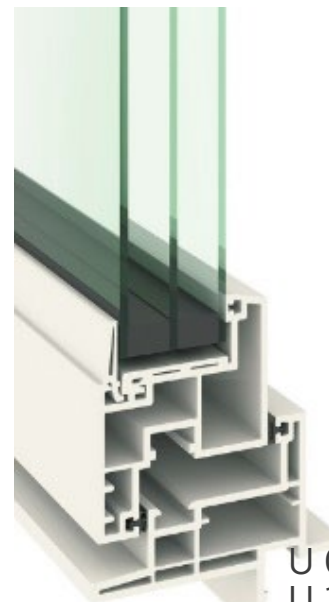
## アルペンII

アルペンIIs・トリプルアルペンIIx

(樹脂サッシ)

窓

4つの強さで暮らしを守る樹脂サッシ



U 0.94 / 引出し  
U 1.42 / 引違い  
(グリーン・ブロンズガラス)

LowE  
三層ガラス

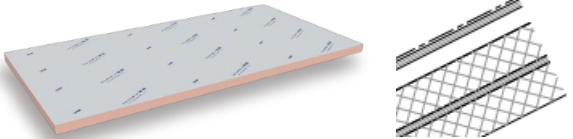
アルゴンガス層

・推奨仕様はモデル住宅において基準値を満たすことを確認していますが、実際の性能を保証するものではありませんのでご注意ください。

おすすめ製品のご紹介

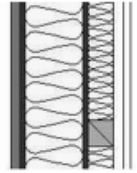
＼詳細は担当営業までお問い合わせ下さい＼

**フェノバボード遮熱** 屋根  
 (フェノールフォーム)  
 屋根用遮熱断熱材

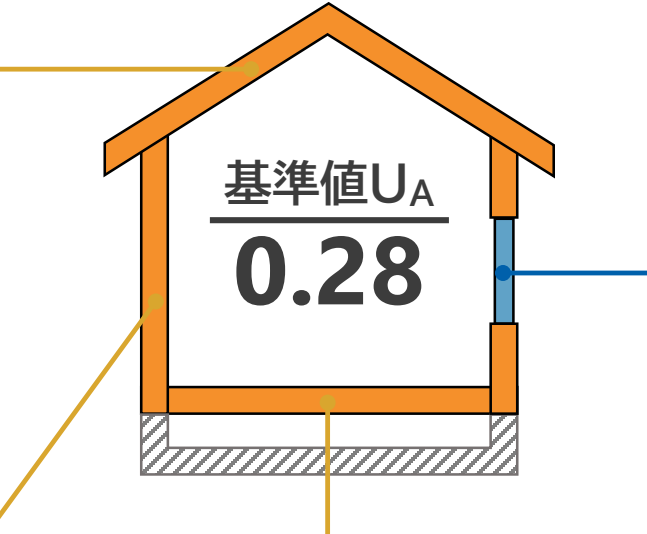


充填	$\lambda 0.019$	90mm
付加	$\lambda 0.019$	90mm

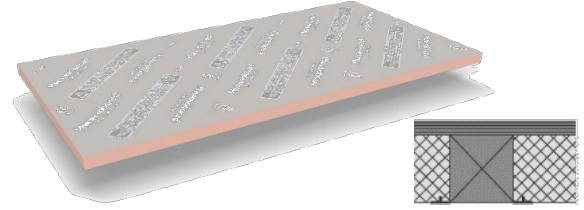
**(高性能グラスウール 24K) 外壁**  
 +  
**フェノバボード**  
 (フェノールフォーム)  
 薄くても高性能。  
 施工性と納まりに優れる。



充填	$\lambda 0.035$	105mm
付加	$\lambda 0.019$	60mm



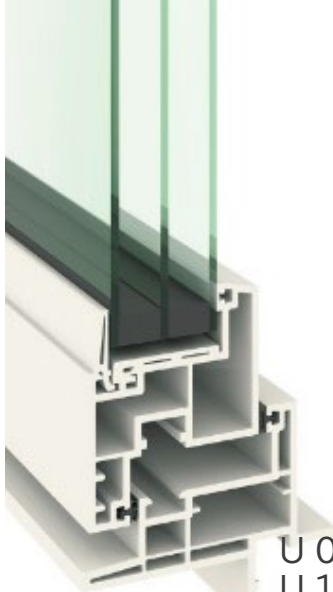
**フェノバボード** 床  
 (フェノールフォーム)  
 最高クラスの断熱性能



$\lambda 0.019$	90mm
-----------------	------

**アルペンII**  
アルペンIIs・トリプルアルペンIIx  
 (樹脂サッシ) 窓

4つの強さで暮らしを守る樹脂サッシ



U 0.94 / 引出し  
 U 1.42 / 引違い  
 (グリーン・ブロンズガラス)

LowE 三層ガラス	アルゴンガス層
---------------	---------

・推奨仕様はモデル住宅において基準値を満たすことを確認していますが、実際の性能を保証するものではありませんのでご注意ください。

# 詳細情報 \ 外皮性能シミュレーション条件

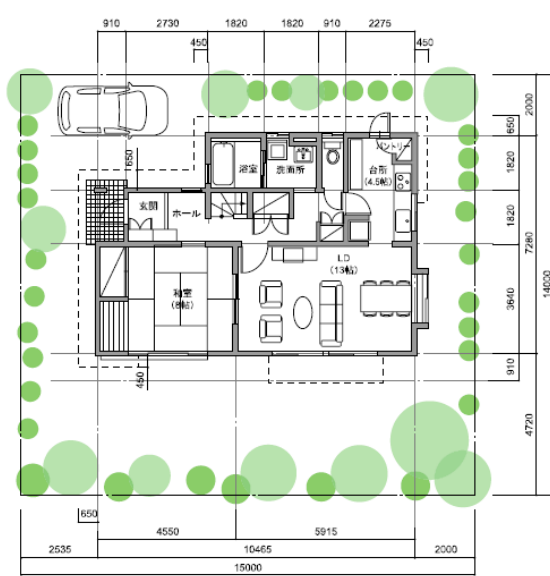
## | モデルプラン

- ・IBECsの自立循環型モデル「寒冷地版」
- ・モデル住宅の開口部面積を保持した状態で窓を規格サイズに置き換え(開口部比率8.0%)

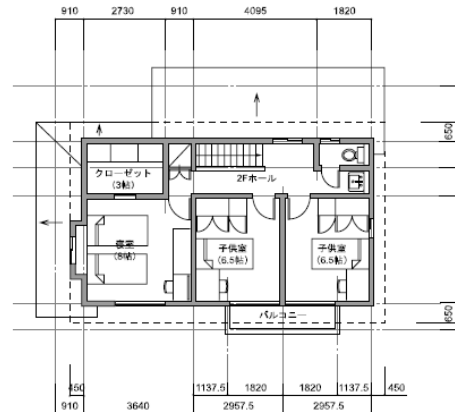
## | シミュレーションソフト

- ・シミュレーションソフト「QPEX」ver4.10
- ・基礎評価は従来評価にてシミュレーション

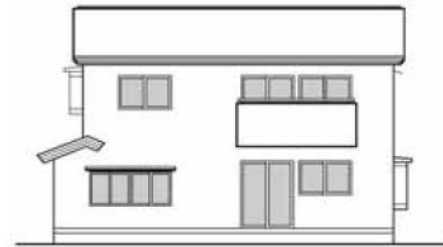
引違い窓テラス 3窓  
すべり出し窓単窓 7窓  
すべり出し窓片袖FIX 5窓  
FIX窓 1窓



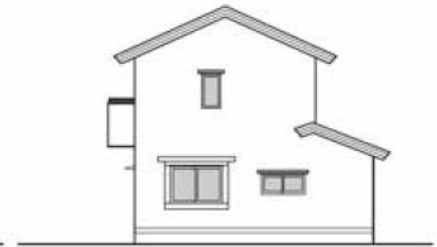
■1階平面図



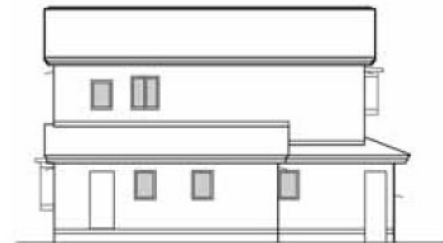
■2階平面図



■南立面図



■東立面図



■北立面図



■西立面図

# 詳細情報〉住宅品確法・断熱等性能等級

外皮平均熱貫流率 $U_A$ [W/( $m^2 \cdot K$ )]／平均日射熱取得率 $\eta_A$

	断熱等級	相当する水準		1地域	2地域	3地域	4地域	5地域	6地域	7地域
2022年 10月施行	等級7	HEAT20 G3	$U_A$	0.20	0.20	0.20	0.23	0.26	0.26	0.26
			$\eta_{AC}$	—	—	—	—	3.0	2.8	2.7
2022年 10月施行	等級6	HEAT20 G2	$U_A$	0.28	0.28	0.28	0.34	0.46	0.46	0.46
			$\eta_{AC}$	—	—	—	—	3.0	2.8	2.7
2022年 4月施行	等級5	ZEH	$U_A$	0.40	0.40	0.50	0.60	0.60	0.60	0.60
			$\eta_{AC}$	—	—	—	—	3.0	2.8	2.7
これまでの 最高基準	等級4	H28年 省エネ基準	$U_A$	0.46	0.46	0.56	0.75	0.87	0.87	0.87
			$\eta_{AC}$	—	—	—	—	3.0	2.8	2.7